

エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。

みなさんこんにちは。10月の台風は規模も大きく、県内で浸水や土砂崩れなどの被害が出ていますが、みなさま被害などありませんでしたか。台風の大型化も地球温暖化の影響が考えられます。地球温暖化の影響といえば、三重県気候変動影響レポート2014で報告されていますが、三重県津市の年平均気温は100年あたり約1.6℃上昇し、最近10年間の年平均気温はほとんどが16℃を超えています。真夏日は50年あたり10日増加し、熱帯夜の年間日数も50年につき19日増加しています。一方、冬場の最低気温が0℃未満になる日は50年につき27日減少しています。地球温暖化は豪雨や台風による浸水や土砂災害の発生、農作物の生育への影響など、私たちの暮らしに大きく影響してきます。私たち自身、少しでも温暖化が緩和されるような暮らしをしていきたいですね。詳しくは、三重県のホームページ「三重県気候変動影響レポート2014」で検索し、ご覧いただければと思います。※用紙でほしい方は組織運営部までご連絡ください。

12月10日(日) 津市のメッセウイングみえで「みえ環境フェア2017」が開催されます！

みえ環境フェア2017は、「COOL CHOICE (=賢い選択) 未来のために、いま選ぼう。」をテーマに開催され、地球温暖化防止や環境保全に取り組む環境団体や企業、行政、学校等が出展されます。

日時：12月10日(日) 10時～15時 / 会場：メッセウイング・みえ(津市北河路町19-1)

※コップみえも「間伐材でマイ箸づくり」で出展させていただきます。

11月/今月の環境イベントテーマ：「ウオームビズ 我が家の一工夫を教えてください！」

環境省より、暖房に必要なエネルギー使用量を減らすことで、CO2の発生を削減し地球温暖化を抑制する取り組みとして「ウオームビズ」が提案されています。冬の節電は夏よりも省エネ効果やCO2排出量の削減効果が高く、エアコンの温度設定を1℃下げるだけで約10%の節電につながります。節電につながる一工夫や、寒い冬を温かく過ごすための「あなたの工夫」を教えてくださいね。

11月/生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①：「カマキリの卵」

カマキリは10～11月ごろに産卵し、翌年の4～5月ごろに幼虫が孵化します。

卵は「卵鞘(らんしょう)」という厚いスポンジ状に包まれ、暑さ寒さ、乾燥や湿気、衝撃などから守られています。産卵場所は、木の枝や枯れ草の茎、建物の壁面などです。冬枯れに紛れて見つけにくいかもしれませんが、産みそうな場所を探してみてください。卵鞘の形によって種類がわかり、名前調べもできるので、ぜひ教えてください。



11月/生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②：「サザンカ(山茶花)」

11月頃から、桃色や赤・白等の花をつけます。ツバキ(椿)とよく似ていますが、サザンカは葉縁がギザギザしており、花卉がバラバラに散るので地面に落ちた花でも確認できます。

津地方気象台の観測では、平年11月22日頃の開花となっており、昨年は11月13日の開花でした。

*花言葉は
「困難に打ち克つ」
「ひたむきさ」
また、花色別の花言葉もあります。



♪環境テーマおたよりコーナー♪

9 月度環境イベント

<3Rに取り組んで ごみを減らそう!>

※3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施されてみえる方のお便りたくさんいただきました。これからも意識して継続していけたらと思います。



- ☆ 3Rには今までずっと取り組んできています。なかなか持ち物が減らないので、いらぬ物を処分しなければと思っています。
- ☆ 自分でできる中でいつもしています。衣服はきれいまで着ます。娘の着られなくなった服で、水筒袋と小さなポーチを作りました。気に入って使ってくれています。
- ☆ 野菜くずは畑に、着れなくなったTシャツなどは、掃除に使ったり、ほころびを縫う所に使ったりします。廃品回収や店頭回収を利用しています。
- ☆ 不必要な割り箸やスプーンはもらわないです。残り物のおかずはリメイク料理で捨てません。おでんのじゃがいもが残った時は、グラタンにするとすぐになくなりました。学校のバザーで不必要なものを出し、必要な物を購入しました。
- ☆ 3Rの中で一番リユースを活用しています。着られなくなった洋服は老人ホームに届けます。適当な大きさに切り、使い捨ての布として活用してもらっています。
- ☆ 食べ残して捨てることのないよう、食事は一度に食べきれただけ作るようにしています。
- ☆ いくつかのダンボールにラベルを付け、分別しています。
- ☆ 娘が着なくなったパーティドレスをリメイクして、孫のドレスを作りました。TDL やハロウィンイベントで着てくれると嬉しいのですが…
- ☆ 3Rは地球にもお財布にもやさしいので、頑張っています。娘が2人なので、服、おもちゃなど、お下がりが利用できて嬉しいです。
- ☆ たくさん作った料理を忘れてしまい、捨てることになりましたが、毎日1回は出して食べるようにしたら、捨てることになりました。

☆ 野菜の皮はきれいに洗って食べます。障害者の方がアルミ缶集めをしているというので、社会福祉センターまで持参しています。ダンボール、新聞、雑誌類は自治会の回収に協力しています。



☆ 近所で働くことになり、自転車が必要になりました。実家にねむっていた30年前の自転車のタイヤを交換し、再び乗るようになりました。また使えるって嬉しいです。ルンルン♪♪

☆ 今は4Rです。ゆめ…Refuse(リフューズ)不要なもの、余計なものは「いらぬ」と断ることで。コンビニでお箸やスプーンをもらわずに家にあるものを使ったり、エコバックを持参するなど、少し気をつければゴミになる量が減りますよ。



☆ 3Rの中でも特にリユースとリデュースを実践しています。生活用品はまずよ〜く考えてからしか買わず、リサイクルショップとフリマを活用しています。

☆ リサイクルショップで買い物をすると3Rになるんですね。幼稚園などの廃品回収はこれからも続けていこうと思います。



☆ リサイクルはかなり実行できています。今後の目標はリデュースですね。物を増やすのは簡単にできますが、捨てるのはその何倍も難しいと、つい最近片づけをしていて思いました。

☆ 以前に買った時のケーキの箱をいくつか持って行って、「サイズが合えばこれに入れてください」と言います。たいてい不審な顔をされますが、再利用してもらえます。感謝してくれる店員さんもいて、その時は嬉しいです。

☆ 時々、冷蔵庫のチェックをやり、使い切るようにしています。ゴミの分別は毎日こまめに、楽しみの一つです。



9 月度の「生物多様性&季語」のテーマ

<アキアカネ&ススキ>

※赤トンボにはアキアカネの他に、ナツアカネ、ネキトンボ、マイコアカネ他など種類が多いことを知りました。見分けるのは難しいです。



※ススキといえば秋を連想される方のお便りたくさんいただきました。そして、ススキといえばお月見、お月見といえばお団子と連想するのはおいしん坊だからでしょうか…(>_<)



<アキアカネ>

☆ 夏休み、御在所岳で、トンボの羽に赤ペンで「G」マークを書くイベントに参加しました。Gマークの付いたトンボがどこまで飛んでいくのか調査するそうです。家の近くで赤トンボをみると「Gマークあるかな…」とワクワクします。



☆ 幼稚園の園庭で飛んでいるのを見かけました。すっかり秋ですね。

☆ 家の裏の畑で飛んでいます。捕まえられそうな程たくさんいるのに、捕まえたためしがありません。

☆ 今年はあちこちで赤トンボを見ました。先日の台風以降は見かけません。台風に吹き飛ばされてしまったのでしょうか…

☆ ようやく朝が涼しくなってきました。日中の畑仕事ができるようになりました。赤いスマートなボディでスイ〜ッと飛び姿に秋の気配を感じました。

☆ トンボをみると「秋だなあ」と思っていたのですが、ナツアカネとかもいるんですね。

☆ 松阪市のベルファームでたくさんのトンボが飛んでいました。アキアカネもいましたよ。

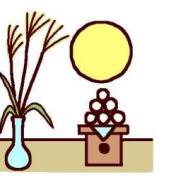
<ススキ>



☆ ススキを見かけると、「もうすぐ十五夜だね」と思います。いつも職場の駐車場にあるススキをいただいていたのですが、今年は10/4ということで、その前に切られてしまうので、飾れなくて残念です。

☆ 上高地に行きました。途中、岐阜県あたりで、バスの中からススキが見えました。穂の部分が風になびいて、きれいでした。

☆ お団子を友人にいただいたので、お月見ができました。煌々と照るお月さまを孫達とながめ、久しぶりに幽玄の世界に浸りました。



☆ 仕事場で見つけました。ススキを見ると「秋だなあ」と感じますね。

☆ 子どもが小さい頃は、毎年十五夜にはススキとお団子をお供えしていました。その年によってススキがなかったり、花が咲ききってしていました。今年は久々にお供えしようと思います。

☆ 薄茶色の穂が風に揺れて秋を感じます。子どもの頃、何度も葉で手を切り、痛かった思い出があります。

☆ ススキが揺れながら「秋が来たよ」とうたっている。ススキと月の相性もいいね(*^_^*)

☆ 最近ススキが少なくなり、お月見にほしくて探す程です。

☆ 「ススキ」→「お月見」→「お月見どろぼう」の頃だなあと連想します。

☆ 自宅に植えたススキ。ぐんぐん大きくなって最近では少々困っています。でも「心が通じる」という花言葉を知って、素敵♥とってしまいました。

♪エコ生活術♪~お得な情報~

☆ ダンボールコンポストについて虫の発生についてですが、ダンボールの温度を上げると虫は全て死んでしまいます。廃油や米ぬかなどを入れるといつも以上に活発に発酵し、虫はいなくなります。この方法でしたら、冬場に寒くて発酵が進まない時にもオススメです(^_-)-☆



☆ エアコン省エネ術

- ① 室外機の周りに風をさえぎるような障害物を置かない。(あり、なしでは60分間で電気使用量が8%UP)
- ② 暑くなってから低い温度設定で一気に冷やそうとするとエネルギーが大になる。点け始めが特に消費電力UPになります。

♪なんでもおたよりコーナー♪



- ◇ 四日市市では、プラスチックも燃えるゴミとして出せるようになりましたが、小3の娘は「何で、リサイクルできるのに燃えるゴミなの？」と未だ納得していません。なので、プラスチックも分別しています。結局、ゴミ出しの時、一緒に入れて出していますが、娘のエコ心のために内緒で捨てています。
- ◇ 入浴剤として、重曹とクエン酸でバスボムを作ります。夏は「重曹+ハッカ油」、冬は「重曹+みかん皮や柚子」を入れています。重曹効果でお風呂もきれい☆！かもです！
- ◇ テトラパック学習会：内側に銀色のついている物は再利用されないと思っていましたが、出来ると思って、これから集めていきたいと思いました。
- ◇ 何気なく電気を点けていたのが、「これくらいの明るさだったら、電気を点けなくていいね」と思うようになりました。台所は、棚とカーテンを真っ白にしたので、部屋全体が明るく感じます。必要な時に電気を点けるように意識していこうと思います。
- ◇ 柳澤桂子著「いのちと環境」を読み始めました。6年前に書かれています。序章に台風が大型化し、洪水がおき、死者が出、山火事がおこると想定されていて、その通りになっています。増え続ける紙オムツ対策をしないと…と思いました。
- ◇ 無料でもらえるパンフレットや景品、粗品たち…結局必要のない物も多く、ゴミ箱へいくことも多いと気付いたので、もらわなくなりました！
- ◇ 小1の子どもは、鉛筆が国語6B、算数などは2Bでないとダメだそうです。頂き物のHBの鉛筆がたまり、フィリピンの小学校にと準備しています。また、中学校の給食がほとんど食べずに捨てる子どもが多いと知り、考えさせられました。味付けが薄く、献立が今時の子どもに合わないから食べたくないのだそうです。
- ◇ 生理中の皮膚トラブルに悩んでいたところ、布ナプキンの講座案内が… かゆみやただれなどやさしく相談にのってくれました。「布100%の布を1枚あてて使い捨てて使用するのもいいですよ」と教えていただき、トラブルなく過ごせました。
- ◇ 生協キッチンのもずく料理講習会の事前講義で、サンゴの養殖、もずくの養殖、コープの森づくりについて勉強しました。サンゴがCO2削減に寄与していることを知り、コープの森づくり（1円の寄付）運動がもっと大きく広がることを願いました。
- ◇ いなべ市での野菜クズで（土無し）で野菜を作る革新的な循環型農業が紹介されていました。都会のビルの屋上でも、初心者でも障害のある方、体力の弱い方でも取り組めるので、大いに関心を持ちました。
- ◇ シュロのほうき、小さな卓上ほうきが欲しくて手作りしようと思っていたところ、たまたまシュロの皮を手に入れました。上手くできたら少しずつ大きなほうきにしていきたいです。庭もないのに竹ほうきも作ってみたい(笑)

編集後記

ススキといえば、奈良県の曽爾高原が有名ですね。自宅から1時間半ほどで行けるので、毎年行こうと思いつながら行けていません。9月中旬～11月下旬が見ごろとの事なので、一度見に行きたいと思います。

(竹内)



おたよりコーナー



(センター名) (お名前) 様
組織運営部 Tel:059-271-8503 担当：竹内、山本